

# 文理融合への挑戦：観光学部



和歌山大学 瀧 寛和

2018.5.13

# 和歌山大学について

## 和歌山大学の位置

和歌山県の位置  
京都、大阪の南方  
関西空港KIXから近い

和歌山県の位置  
京都、大阪の南边  
离関西空港很近



関西空港



南紀熊野サテライト

南紀熊野分校



和歌山大学

# 和歌山大学の概要



国立大学法人  
和歌山大学

**和歌山大学は、高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県内唯一の国立大学であり、教育、経済、システム工学、観光の4学部4大学院研究科からなる中規模総合大学です。学生数：4700名（内、留学生は約200名）。**

和歌山大学是拥有高野和熊野世界文化遗产等悠久历史与富饶环境的和歌山县内的唯一的国立大学，是由教育，经济，系统工学，观光，4个学部和4个研究生院研究科组成的中规模的综合性大学。在校学生数4700名（其中包括大约200名留学生）。

**豊かな人間性を育てる教養教育と分野横断的な専門教育により、創造性と応用力に富んだ人材を育成し、研究においては、独創的研究分野で国際的な研究拠点を目指しています。**

和歌山大学の目標は、通过培养人文素养的文科教育和跨学科的专业教育，来培养富有创造力和应用技能的人才，在研究中成为独创研究领域的国际研究基地。

## 学部・研究科の構成(4学部、4研究科)

**教育学部・大学院(修士):** 140年以上の歴史、  
学部：教員養成課程（小中高校の教員免許）  
大学院：教育学研究科（教職大学院：学校経営を学ぶ）

**経済学部・大学院(修士):** 90年以上の歴史、  
金融系をはじめ産業界に多くの人材を排出  
自治体や企業の経営のシンクタンク機能

**システム学部・大学院(博士):** 20年の歴史、  
複数技術分野を学ぶ（ダブルメジャー制）  
製造業・情報通信産業・公的機関のエンジニアを養成  
産業イノベーションの推進

# 観光学部・大学院 (観光学部が目指すもの)

新しい文理融合型の学部として、観光をテーマに社会的視点や科学的思考で問題解決力の高い人材の養成を目指して、10年前に設置した。学士・修士・博士課程を有している。

1. 設立当初から「授業に茶道、華道を取入れ、日本文化を理解し英語で伝える能力の養成」、  
「地域インターンシップ(後述)」など特色あるカリキュラムを実施
2. 専門科目を英語で履修可能とする「グローバル・プログラム」設置
3. 観光学の学問体系の全体と「観光経営」・「地域再生」・「観光文化」のいずれかの専門分野を学ぶ
4. ローカル(地域性)とグローバル(国際性)を備えた人材を養成
5. 2016年&2017年度科研費採択実績<観光学>第一位

## 地域インターンシップの取組

### LIP (Local Internship Program)

学生が地域の方々と交流を図りながら、地域における観光振興および地域再生の実践を現場で学ぶことを目的とする教育プログラム。

- 「地域観光実習」として単位認定（1単位／活動30時間）

	合計	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
延べ人数	839	42	46	18	24	80	73	138	191	227
実人数	742	33	45	17	23	68	69	122	169	196

	合計	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
プログラム	83	6	8	3	4	11	5	10	15	21

(LIPの例)

花園ふるさとセンターの有効活用に関する調査研究【かつらぎ町】

お城を中心としたまちなか回遊性の創出【和歌山市】

「細野溪流キャンプ場」集客向上と地域活性化の検討【紀の川市】

JA直営型農産物直売所を拠点とした都市農村交流の推進【JAいずみの】

世代間交流を推進する地域拠点の企画・運営【紀美野町】

## グローバル・プログラムの取組

### グローバル・プログラムの特徴

- ・ 専門科目の講義・演習から卒業研究までを英語で学ぶことで、よりグローバルな視野や理解を広げ、国際的な発信力を高めることを目指した科目構成
- ・ 短期語学研修や交換留学等に加え、UNWTO（国連世界観光機関）やPATA（太平洋アジア観光協会）、JICA（国際協力機構）と連携し、ボランティアなど国内外での活動機会を提供

### グローバル・プログラムの仕組み

- ・ 英語での専門科目履修に先立ち、語学（英語）授業に加えて、リスニングやライティング、リーディングのスキルアップを目指す授業や自主学習をサポート（1～2年前期）
- ・ プログラム認定の4つのタイプ（GP対象科目の履修単位数やTOEIC/TOEFLなどの英語能力検定試験のレベルによって決定）

## 地域インターンシップの取組





## 国際観光学研究センターの開設と教育・研究支援

### 国際観光学研究センター（CTR：Center for Tourism Research）

- ・設置目的：国内外の主要な観光学研究機関との連携強化、日本・アジア太平洋地域における観光学研究の牽引（2015年：国立大学「機能強化」観光学における世界的教育研究拠点形成）
- ・主な事業：観光学研究への貢献（特別主幹教授とのユニット構築とセミナー開催）、国際連携（UNWTO・PATAなど）、教育支援（学部・大学院）、広報活動

Key Research Units				Strategic Research Units	
<b>Tourism &amp; Sustainability</b> Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Graham Miller</b> University of Surrey (UK)	<b>Tourism &amp; Development</b> Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Richard Sharpley</b> University of Central Lancashire (UK)	<b>Tourism Management</b> Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Brent Ritchie</b> The University of Queensland (AU)	<b>Tourism &amp; Culture, Heritage</b> Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Anna Leask</b> Edinburgh Napier University (UK)	<b>Tourism &amp; Sports</b> Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Tom Hinch</b> University of Alberta (CA)	
					
				Distinguished University Professor of Wakayama University <b>Gordon Walker</b> University of Alberta (CA)	

# tedQual（観光教育認証）世界水準の教育研究プログラムを実施



- 「tedQual」認証プログラム

国連世界観光機関（United Nations World Tourism Organization：UNWTO）が実施する観光学教育、研究、訓練プログラムの質の向上を目的とした認証制度

- 国連世界観光機関（UNWTO）の目的

UNWTOは、1970年秋に採択されたUNWTO憲章に基づき設立された、観光分野における世界最大の国際機関。観光の振興・発展により、世界の経済的発展、国際平和、人権尊重などに寄与することが目的（1975年設立。2003年国連専門機関へ移行、本部はスペインマドリード、2015年現在、加盟国157カ国、加盟地域6地域、500以上の賛助会員がいる）。

- 「tedQual」認証の評価項目

- 1.雇用者（産業界）ニーズへの対応
- 2.学生ニーズへの対応（学習環境と教育サポート等）
- 3.教育内容と教授法の適合性
- 4.学部教員と学部ガバナンス
- 5.マネジメント（目標設定と達成戦略の明確さ）
- 6.Global Code of Ethics for Tourism（世界観光倫理憲章）

## まとめ

### 観光学の基本領域(観光経営・地域再生・観光文化)への融合的・横断的理解

- ・ローカルとグローバルな学びを通じて修得する「持続性と多様性」への視座
- ・実践的学びを通じた「ジェネリックスキル(包括的対応力)」の獲得

→「国際性」と「学際性」を備えた地域資源活用人材を多方面に輩出し、地方創生を牽引  
(学部生進路)観光関連業24%:運輸、宿泊、旅行・観光施設、公務のうち観光関連、  
観光関連以外:一般企業、公務員など

＜和歌山大学と未来の教育の在り方を共同で構築していく大学を  
歓迎いたします＞

＜欢迎各大学与和歌山大学共建未来教育方式＞

ご清聴ありがとうございました。



国連世界観光機関(UNWTO)の国際会議で、「観光分野での能力開発に関するアイデア競技会」が行われ、和歌山大学観光学部4年生4人の提案が世界一に輝いた(スペイン 2017年10月8日～10日)。